

広
報

かわづ

August 8

2023年 No.612

どんな生き物がいるのかな～

(河津町・白馬村児童交流 磯遊び)

特集 町政地区懇談会

特集 踊り子温泉会館開館30周年記念

Pick Up 河津小学校校歌紹介

将来を語ろう くりと今年の事業



令和5年度 町政地区懇談会

河津町の将来を語ろう

町民の声を町政に反映させるため、町長が地域に向き直接町民と対話を行う「町政地区懇談会」を開催しました。

これからの町に何が必要なのか、何ができるのか、河津町の将来について意見交換を行いました。

懇談会の報告説明事項、議事録は、町のホームページに掲載しています。

新年度のまちづくりと予算について説明後、参加者との意見交換が行われました。参加者からの質問に岸重宏町長をはじめ、担当課長らが答えました。内容を抜粋して紹介します。

旧南中跡地利用について

Q 今から要望できるのであれば、安全に乗降でき雨にも対応できる「バスポケット」の設置を提案したいです。2台のバスが縦列で停車できるバスポケットがあれば上下線のバス停を両方建物側に設置して、利用者の人も便利に買い物ができるのではないのでしょうか。

A 今の計画では住民の方が休憩できるスペースの設置を事業者が予定しています。通行量が多いのであれば、私も便利だと思えますので、ご意見の一つとして受け取ります。民設民営で動かすことになるので、このような意見が出たということも事業者にも伝えたいと思います。

バガテル公園について

Q バガテル公園の管理者が町から指定管理者に変わりました。今後オランジェリーを借りた場合、これまで町民は無料でしたがレンタル料は発生するのでしょうか。

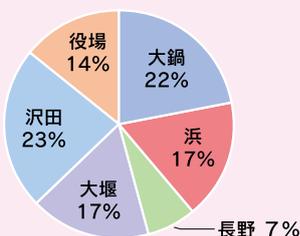
A オランジェリーの使用については、町民について原則町が支払うということになっています。事業者の方で使いたい日に別のイベントをやっているなどの支障がなければ特に問題はないかと思えます。申し込みについてもバガテル公園へ相談をお願いします。

防災公園について

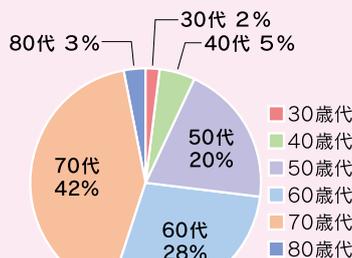
Q 何年前前に防災公園整備事業で防災公園が造られるという話を聞きました。進捗はどのようになっていますか。

A 防災公園については、峰温泉から逆川への途中の旧花泉園跡地を町が取得し、伊豆縦貫道発生土を使用して埋めて、その上に防災公園を造ろうという計画です。

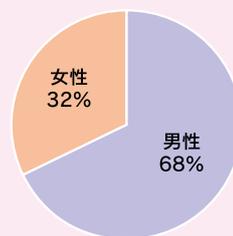
3. 参加者の会場ごとの参加割合



2. 参加者 年代



1. 参加者 性別



実施地区

大鍋・浜・長野・大堰
沢田・役場

参加者人数

109人（うち報道2人）

大変規模の大きい事業のため、さまざまな申請や調査が必要になっています。現時点では工事には入っていませんが、調査事業を進めている段階です。



大鍋公民館にて

伊豆縦貫道について

Q これまで河津町を通過して海岸線へ行っていた人が結構いたと思います。伊豆縦貫道の開通に伴いどれぐらいの人が伊豆縦貫道を利用し、河津町へどれぐらいの人が来てくれたか、把握していますか。

A 河津、下田間の河津七滝ICから河津逆川IC間の約3kmが部分開通しました。国土交通省の5月3日

の交通量調査によると、約4割が縦貫道を使って下田へ行くのではないかと話です。一方で、国道135号から国道414号へ向かう交通量が3%増えたといわれています。

部分的な開通により、影響を受けている方がいることは認識しています。町としては、どこで降りても周遊できるような仕組みが重要だと思っており、県や国のアクセス道路の整備に協力をお願いしたいです。

また、河津町に降りてもらうためには目的となるようなものが必要です。近隣市町や民間事業者と連携した取り組みが重要だと考えます。ただ、何よりも天城峠区間の早期開通が大きな鍵となり、そのために予算要望や行事への協力、国会議員への働きかけなど取り組むことが必要だと思っています。

旧東・西小学校利用について

Q 現在使用していない校舎のこれからの計画はどのようなになっていますか。



長野公民館にて

A 旧東・西小学校については、不特定多数の人が使用する場合、道路幅の法的規制があるという点が問題になっています。今年から公共施設整備検討委員会を設け、跡地について検討を始めています。

Q 公共施設整備検討委員会が設けられましたが、現状どのようになっているのですか。

A 公共施設整備検討委員会には、各関係機関、民間事業者の人が入っています。金融機関や町内観光施設、宿泊施設、交通事業者、地区の代表による15人程度から構成されています。どのような目的で旧東・西小学校を利用していくことが良いのか、それらを含めて道路幅の規制についても検討し、サウンディ

ング方式※を取り入れることにしました。これにより民間企業の意見を取り入れて事業を検討しようという計画です。今後、県が開催するサウンディング事業にも参加し、議論を進めたいです。
※サウンディング方式：民間事業者との対話を通じて広く意見や提案を求めること

町内設備について

Q 壊れてしまった河童橋は上峰側はきれいになっていますが、大堰側はいつきれいになりますか。崩落した橋の撤去についてはどう考えていますか。子どもが泳ぐ際に危険だと思えます。

A 大堰側の工事は今年度予定しています。また、橋の撤去については、撤去が困難であり、河川断面に影響がないため現状で管理していきます。飛び込むことは以前より推奨しておりません。遊泳については問題ないと考えます。

プロモーションについて

Q 昨年の大河ドラマでは、河津町にゆかりのある施設もあるように聞いていましたが、残念ながら河津町が取り上げられることはありませんでした。昨年は川端康成さんの節目の年でもありました。町ではどのようにリサーチして、誘致して、プロモーションしているのか伺いたいです。

A 町だけでなく観光事業者とともに取り組んでいます。今年シテイプロモーションという「町を宣伝する仕事」をDMN.comの方に来てもらい外から見た意見を聞きながら行いたいです。また、これから、観光客を含む関係人口をいかに作るか、という部分が大事です。これからは、PRを観光だけでなくさまざまな面で河津を好きになってもらい関係人口創出につなげていきたいです。

皆さんからのご意見は、今後の町政の参考にさせていただきます。ご参加ありがとうございました。



ありがとう 30周年

踊り子温泉会館が開館から30年を迎えました。30周年を記念して開催されたイベントの様子をお伝えします。

特集〈踊り子温泉会館開館30周年〉

愛されて30周年

平成5年7月15日に温泉を活かしたまちづくりのひとつとして開館した踊り子温泉会館。平成5年の開館から令和4年度まで述べ234万5400人が来場しました。7月15日、開館30周年を迎えた踊り子温泉会館では、記念式典を催し、岸重宏町長が「30周年を経て、地域の福祉施設の役割を担う場所になり、これからも親しみを持って利用してほしい」というあいさつをし、30周年を祝うくす玉を開放しました。

30周年記念イベントを開催

日頃の感謝の気持ちをこめ

開館30周年を記念して来館者からメッセージを募り
たくさんの応援の声をいただきました。
これからも皆に愛される施設を目指して
集まったメッセージを抜粋して紹介します。

仕事終わりによく利用しています。清潔で明るい館内、フレンドリーなスタッフに癒されています。お気に入りのは冬至のゆず湯。これからも長く続けてくださいね。

踊り子温泉会館は私にとって心と体の癒しです。これからも長く続けて欲しいです。



1_くす玉を割って30周年を祝う (左から下峰区長、岸町長、スタッフの鈴木さん、伊豆の踊り子に扮する大野さん) 2_休憩スペースで休む来館者 3_多くの来客でにぎわう館内 4_キッチンカーイベントも同時開催 5_式典の様子 6_会館のシンボルである踊り子ステンドグラス 7_盛り上がりを見せるじゃんけん大会 8_笑顔でお出迎え!

て7月15日〜17日の3日間、施設の無料開放を含めさまざまなイベントを開催しました。期間中述べ7店舗のキッチンカーが温泉会館前に集まりにぎわいを見せていました。施設名にちなんだ、伊豆の踊り子によるじゃんけん大会、記念グッズの販売なども開催され、町内外からは3日間で1904人が訪れ、30周年を祝いました。

河津桜を楽しみ、川のせせらぎを聞きながらゆったりと温泉に入ることができる温泉会館。正面玄関を一步中に入ると広々としたロビー、高い吹き抜けの玄関ホールには、一般募集により選ばれた会館の名にちなんだ伊豆の踊り子のステンドグラスがキラキラと光っています。オープン当初には多くの観光客が訪れる観光スポットとしてにぎわっていました。

30年の時を経て、現在は地域の人が足繫く通う地域に愛される福祉施設としての役割も担い、活躍しています。観光スポットとしてだけでなく、地域に愛される施設という一面も備えた空間に変化を遂げています。

誰もがホッとできるこの施設が50年、100年と続きますように。

四季を感じながらゆったりとひたれる温泉です。
桜咲く中での温泉は日常の中での喜びです。

いつも踊り子温泉会館に癒されに来てます。これからもずっと利用していきたいです!

いつもキレイにお掃除ありがとうございます。
光熱費の高騰にも負けずこれからも末永く営業してください。

伊豆の踊り子グッズ

新たに伊豆の踊り子グッズができました。

記念イベントでは「踊り子温泉会館」の名にちなんで伊豆の踊り子グッズの販売も行われました。

今後、グッズは踊り子温泉会館で販売されます。また、このグッズを活用し河津町のPR活動を行っていきます。

01



Tシャツ

踊り子の着物をイメージして作られました。伊豆の踊り子になりきれませんか！？

02



クリアファイル

踊り子デザインのファイルが2色で登場です。

03



オリジナルウォーター

河津のおいしい水が踊り子パッケージになりました。

04



手ぬぐい

踊り子デザインの手ぬぐいで、お風呂のお供にもピッタリです。

05



うちわ

暑い季節の必需品。踊り子デザインで涼を感じます。

06



缶バッジ

おみやげにも、自分用にも使えます。4色のなかでどれが一番好きですか？

07



シール

踊り子デザインのシール、かわいい踊り子が目印になります。



この紙袋が目印！河津町のPRに有効活用していきます。

interview



峰温泉観光協会 会長

おさだ まさひこ
長田 雅彦さん

=下峰=

日頃は噴湯公園管理運営委員会の一員として、温泉事業には関わっています。踊り子温泉会館がオープンした当時、道まで車が溢れるほどお客さんが来ていたことを思い出します。峰地区の優良な源泉がある温泉施設として、温泉会館はこれからも町民の福利施設の役割を担っていきましょう。

interview



踊り子温泉会館スタッフ

すずき りょうこ
鈴木 涼子さん

=小鍋=

オープン当初から温泉会館で働き始めて、本当にたくさんのお客さんが来ていただきました。私自身は地元の人との輪が広がった気がします。温泉会館に通う常連さん同士で、旅行に行ったり、おすそ分けをしあったりする様子を見て、町民の憩いの場として地域に愛される大切な場所として温泉会館は地域に根付いているのだと感じています。

踊り子温泉会館

営業時間 9時～21時（火曜日定休）

河津町峰457-1

電話 0558-32-2626



河津小学校の歌

作詞 新沢としひこと河津町の皆さん

作曲 新沢としひこ

ピアノ編曲 山野さと子



こちらのQRコードから河津小学校の歌を聞くことができます。ぜひ皆さんも一緒に歌ってみてください。

1. 山のまなざし 海のつぶやき

滝のはげまし 森のささやき

自然の力に かこまれて

心 まっすぐ 育ってゆく

季節が めぐれば 桜の花が

空に咲く 風に舞う

明るい未来を 指さして

歌おう ラララ 河津小学校

2. 人の優しさ 大切に

小さな夢も 育てていこう

友達の声に かこまれて

心 ゆたかに 育ってゆく

季節が めぐれば 桜の花が

空に咲く 風に舞う

明るい未来を 指さして

歌おう ラララ 河津小学校

河津小学校の歌

令和5年4月に3小学校の統合により新たに誕生した河津町立河津小学校。新小学校の誕生とともに校歌も新しく生まれ変わりました。町や地域の人々にとって、身近な存在となるよう新小学校の校歌を紹介します。

みんなで作った校歌

河津小学校の校歌作成にあたり令和3年7月～8月にかけて町内在住者を対象に新小学校校歌フレーズの募集を行いました。

また、令和3年12月には作詞、作曲を依頼した新沢としひこさんを河津町へ招き、河津町内を案内、旧東、西、南小学校の児童との交流を行い、新小学校の校歌にふさわしい詩、フレーズの構想を深めてもらいました。

こうして町民や児童の声、河津町の特徴を織り込んだ新小学校の校歌は作成され、多くの人に愛される学校となるよう願いがこめられた曲が誕生しました。



前・河津町教育長
鈴木 暁さん

新小学校の校歌には地域の皆さんの想いをこめたい、共に創っていききたい。そんな願いを持って制作に取り組みました。そこで、小学生が使用している歌集に何曲もの曲がある新沢さんに協力を依頼。「熱い手紙でしたね。」と、快諾いただきました。校歌制作は、「地域の風がゆきかう学校」創造のはじめの一歩なのです。



▲小学校を訪れ児童と交流する新沢さん



シンガーソングライター。子どもの曲から大人向けポップスまで幅広く楽曲を制作。河津小学校校歌作詞・作曲も手がける。

河津小学校の校歌を作るお話しがあった時、「歌詞は子どもたちと作りたいです」と答えました。まだ統合されていない三つの小学校を訪れて、子どもたちに新しく校歌を作るといふ話をどんな歌を作ったら良いか、というミーティングをしました。子どもたちから出て来る、山と、海と、川と、森と、滝と、そして桜。いかに河津が豊かな自然に囲まれているのかが分かりました。子どもたちからの楽しいアイデアがたくさん言葉をもたせて、この歌は出来上がったのです。河津の美しい風景を思い浮かべて、歌って欲しいと思います。

まちの 出来事

幻想的な夜の滝

カニ滝 ナイトウォーク

七滝観光協会主催の「カニ滝ナイトウォーク」が7月1日から河津七滝のカニ滝周辺で行われています。今年で6回目の開催を迎えるこのイベントでは、カニ滝周辺にたくさんの風鈴が並べられ涼を楽しむことができる風涼溪も開催されています。ブルーライトの幻想的な雰囲気は訪れる観光客らを楽しませ、美しい光と滝の音が涼しさを演出し、夏の暑さを和らげます。ナイトウォークは8月31日までの毎日19時から21時に開催されています。

幻想的な美しさを演出するカニ滝

楽しく剣道で遊ぼう

天心会 剣道あそび教室

天心会による剣道あそび教室は6月22日、わかば保育園で開催されました。楽しく剣道に触れてもらうことを目的に、剣道のデモンストレーションを行い、剣道の動きを取り入れた遊びを紹介しました。剣道着に身を包んだ大人と一緒に、ボール遊びや、リレー競争などを行うと、園児らは大きな歓声をあげて楽しみ、剣道に親しんでいました。



大きく振りかぶって箱の中に投げ入れよう

実践練習を行う団員



緊急時に備えて

消防団 幹部講習会兼救命講習会

消防団の幹部講習会は6月21日、河津町役場で開催されました。コロナ禍で中止されていた救命講習会も4年ぶりに同時開催され、令和元年度から令和5年度までに新たに加入した団員を対象に、救急車が来るまでに行う応急手当講習を行いました。20人の団員が救急処置の方法やAEDの使用方法など緊急時に備えて実践練習を行いました。

海水浴シーズンの安全祈願

今井浜海水浴場安全祈願祭

今井浜海水浴場が7月15日、海開きを迎え町観光協会（山田和子会長）による安全祈願祭が行われました。

岸重宏町長をはじめ、観光関係者らが出席し、海水浴場の安全を祈願しました。今井浜海水浴場は5月に行われた県の水質調査で今年も4段階の水質区分のうち最高レベルの水質「AA」と判定されました。



安全を祈り行われる神事

熱心に話し合いを行う教職員ら



幼保小の円滑な接続に向けて

河津町幼保小接続研究推進委員会

河津町幼保小接続研究推進委員会が7月4日さくら幼稚園にて開催されました。参加職員は午前保育を参観し、午後は土屋幸子幼児教育アドバイザーによる講義を受講しました。幼稚園・保育園・小学校教職員のグループ協議では、河津町の子どもたちに育みたい力や幼保小接続にむけた具体策について、話し合いを深めていました。

Topics 姉妹都市交流



▲みんなで記念撮影

みんなで磯遊び

河津町×白馬村 児童交流

河津町立河津小学校、姉妹都市長野県北安曇郡白馬村の白馬南小学校との児童交流が6月30日、見高ペロバ海岸で行われ、河津小学校6年生42人と白馬南小学校6年生16人が交流しました。この児童交流は河津小学校統合後初めての開催です。

当日は船着き場で歓迎会が行われ、両校を代表して河津小の土屋聡躍さんと白馬南小の今西銀河さんがあいさつをしました。

その後、グループに分かれてペロバ海岸で水遊びや「カニ引き」などの磯遊びを楽し



▲海の中は気持ちいい！



▲たくさん見つけようと気合十分

みました。ウツボやナマコなど普段見ることのない海の生き物を目の当たりにして、児童らは歓声をあげ磯遊びを満喫しました。

35年以上続く白馬村との児童交流。新小学校に引き継がれ、今後も続いていくことでしよう。



下級生と交流する鈴木さん

MY 81 DREAM



憧れの保育士になりたい

鈴木 ひよりさん

すずき ひより
地区 田中
河津小学校6年

私は小さい子供たちと遊ぶのが好きです。そして、その子供たちの笑った顔を見ることも好きです。だから私は、一日中ずっと子供たちとふれあえる保育士になりたいと考えています。きっかけは、私が幼稚園児だった頃の担任の先生に憧れたことです。先生は、みんなを笑顔にさせたり、私たちがけんかをしてしまったときに注意し、仲直りさせてくれたりしました。子供たちのことをよく見て、いざというときに助けてくれる先生のようにになりたいと思うようになりました。子供たちのいろいろな表

情や姿を見ることができるとこの職業の魅力だと思います。遊んでいるときの園児の笑顔はともかわいいです。また、くだらない話、ときには真面目な話やおもしろい話など、夢中で話しかけてくる姿がかわいいで、ずっと一緒にいられます。子供の表情や姿を間近で見られる保育士になりたいと強く思うようになりました。そのために私は、ピアノの練習や一年生と遊ぶことをがんばっています。これからも子供たちとたくさん関わり、将来の夢に近づいていきたいです。



▲元気いっぱい売店に立っています！

河津町地域おこし協力隊通信

好奇心のたね vol.7



▲交流館Instagram QRコード

榎原 なつ美 (34歳)

埼玉県川口市出身。2021年4月、河津町地域おこし協力隊に着任。読書会などイベントの企画に取り組む。今年度からは河津町観光協会に拠点を移し活動中。

<https://www.facebook.com/kawadu.kyouryokutai/>

初心を思い返して…

4月から活動場所が「河津桜観光交流館」になり、事務所と売店業務に関わっています。売店業務では生産者やお客様と関わり、ぐっと町の人と近づいた感じがします。新鮮な野菜を提供できる事、旬の食材がお手頃価格で手に入る事に、河津は本当恵まれているな！と感じます。食料自給率が乏しい日本で地産地消がある環境と、地域の生産者さんを大切にしたいなと思いつつ、業務を手伝っています。ふっと思いつきました。実は私、協力隊になる前「食べ物に関わる仕事」を探していました。学生時代に3.11の災害支援で炊き出し調

理を経験してから、「食べること」をずっとテーマにしてきました。協力隊の応募書類にも「地域の特産品や家庭料理など教えてもらい、ソトモノからの視点で大切に発信していきたい」と書いていました。こうやって売店に関わり、初心に近づき不思議な巡りあわせだな～と思っています。そして、そんな事をすっかり忘れていましたが、売店の情報発信を6月からはじめています！SNS Instagramで発信していますので、そちらもよろしくお願ひします。また売店では8月11日8時から「盆前市」を行います！皆様のご来店お待ちしております。

1	TUE
2	WED
3	THU はらべこあおむし
4	FRI
5	SAT
6	SUN
7	MON 休館日
8	TUE
9	WED
10	THU はらべこあおむし
11	FRI 休館日 (山の日)
12	SAT
13	SUN
14	MON 休館日
15	TUE
16	WED
17	THU はらべこあおむし
18	FRI
19	SAT 幼児のおはなし会
20	SUN
21	MON 休館日
22	TUE
23	WED
24	THU はらべこあおむし
25	FRI
26	SAT
27	SUN
28	MON 休館日
29	TUE
30	WED 時間のはこぶね
31	THU 休館日 (館内整理)



おはなし会

- ◆小学生向け…時間のはこぶね (毎週水曜 15:50~16:20)
※夏休み中はお休み
- ◆乳幼児向け…はらべこあおむし (毎週木曜)
0~2歳児向け 10:10~10:30
2・3歳児向け 10:40~11:00
- ◆幼児向け…幼児のおはなし会 (第3土曜10:00~10:30)

町立文化の家

図書館だより

No.244

<https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/>
〈開館時間〉 9時~18時 土・日は17時まで
〈休館日〉 月曜・祝日・月末日
〒413-0292 町立文化の家図書館 ☎34-1115



7月1日 子育てねっと七夕お楽しみ会

生涯学習室で、七夕にちなんだブラックパネルシアターや大型絵本などのおはなし会をしたり、思い思いの七夕飾りを作り、笹の葉に飾って持ち帰りました。



七夕のおはなし会の様子

コーナー紹介 七夕コーナー

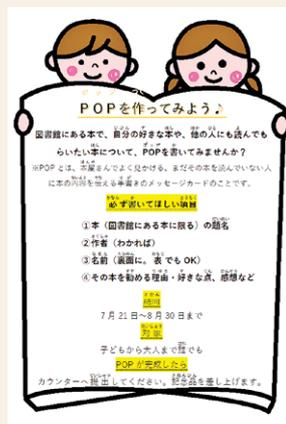
図書館では毎年7月1日~7日まで、笹の葉を飾っています。この期間中、来館者が飾りを作れるように、折り紙の本や色とりどりの短冊など、用意しました。

お願い事はかないましたか？



図書館の七夕飾り

夏休み企画 POPを作ってみよう



好きな本や他の人にお勧めしたい本について、書店でよく見かけるような手書きのメッセージカードを書いてみませんか。

【期間】 7月21日~8月30日

【対象】 子どもから大人まで誰でも可

※カードは図書館で用意してあります。
※完成したカードはカウンターに提出してください。記念品を差し上げます。(提出は一人一回、2枚まで)

※完成したカードは本とともに図書館で展示します。

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社	書名(児童書)	著者名	出版社
地域おこし協力隊の強化書 -12人の奮闘から学ぶ-	畠田 千鶴 / 監修	ビジネス社	あたまがよくなる!最強なぞなぞだいじてんどうぶつ	富田 京一 / クイズ監修	Gakken
60歳は人生の衣替え	地曳 いく子 / 著	集英社	私の職場はサバンナです!	太田 ゆか / 著	河出書房新社
武道論 -これからの心身の構え-	内田 樹 / 著	河出書房新社	はじめての釣り	上地 優歩 / まんが 奥山 文弥 / 監修	学研プラス
やさしくわかるはじめての手話	手話教室 華乃樹 / 監修	ナツメ社	シタマチ・レイクサイド・ロード	濱野 京子 / 作	ポプラ社
川端康成の話をしようじゃないか	小川洋子・佐伯一麦 / 著	田畑書店	ちいさなハチドリのちいさないってき	ウノサワケイスケ / え はしづめ ちよこ / きかく	イマジネーション・プラス

今月のテーマ

8月4日は 『栄養の日』

～間食について考えよう～

健康増進課 ☎34-1937

かわづで子育て

かわいく

■育児相談

とき 9月5日(火)
10時～11時30分

ところ 保健福祉センター
ふれあいホール

対象者 子育て中の保護者

内容 身体測定、離乳食や子どもの食事に関する相談、育児相談、歯科相談

持ち物 母子健康手帳

■健康相談および母子健康手帳交付

とき 8月21日(月)、9月4日(月)
13時30分～15時30分

ところ 保健福祉センター

持ち物 ・妊娠届出書(病院で配付された場合は持参)
・個人番号カードまたは通知カード
・身元の確認ができるもの(写真付きでない場合は2種類持参)
・印鑑

✿かわづっこひろば8月のイベント✿

■保健師による発育測定・育児相談

とき 8月18日(金)
10時00分～11時30分

■こどもえんにち

とき 8月23日(水)
13時30分～14時30分

対象 未就学児

■8月生まれお誕生日会

とき 8月28日(月)
10時40分～

☎かわづっこひろば ☎36-3175

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます

☎0120-560-655(年中無休)

特定健診を受けましょう

40歳以上の人を対象に特定健康診査、がん検診を実施します。生活習慣病予防について考え直すきっかけとして、自分のため、家族のためにもぜひ受診してください。

対象者には、8月上旬に案内を送付します。事前に必ず予約をしてください。

☎健康増進課 ☎34-1937

「間食」とは、おやつに限らず食事と食事の間に食べるものを指します。この間食を上手に活用する方法をご紹介します。

「間食」で解決 過剰栄養と低栄養を

最近では、栄養不良の二重負荷といわれる「過剰栄養」と「低栄養」が食生活の問題に挙がっています。過剰栄養による肥満や生活習慣病になる人がいる一方で、低栄養による痩せ過ぎやフレイル(虚弱)などが懸念される人もいます。

肥満や生活習慣病の方は、まず間食の量が多すぎないか、確認してみましょう。3食の食事量よりも夕飯後のアルコールなども含む「間食の量の見直し」が必要で、食が細い等で低栄養が疑われる場合は、3食の食事で摂りきれない栄養を間食

point 間食の取り方五か条

- 1、おやつとは位置づけが違つことを理解する
- 2、自分にとつて必要なエネルギー・栄養素の量を把握する
- 3、1日に食べる総量は変えない
- 4、ライフスタイルに合わせて取り入れる
- 5、管理栄養士、栄養士に相談する

で少しづつ取り入れていくと1日の栄養摂取量が増えていきます。

子どもの間食の考え方
発育・発達にエネルギーや栄養素が使われる成長期の子どもには、日中の活動量に関わらず1日3食は必要です。3食に加えて、間食を「第4の食事」として栄養補給をしましょう。暑い季節の水分・ミネラル補給となる牛乳や果物類などがおすすめです。

健康増進課 山下由香里 管理栄養士

栄養の日
間食レシピについて



公益社団法人
日本栄養士会

健診の種類	国民健康保険加入者		後期高齢者医療制度
	特定健康診査	総合健診 (特定健康診査+がん検診)	後期高齢者健診
日程	9月27日(水)、 29日(金) 10月2日(月)、 3日(火)、14日(土)	10月1日(日)、 10日(火)、11日(水)	10月4日(水)、 6日(金)、10日(火)、 13日(金)
対象年齢	40歳～74歳		75歳～
自己負担	1,000円	1,000円+各種がん検診料	500円

河津町へ寄附

さよなら東小実行委員会



▲旧東小学校校舎

旧東小校区の住民有志によるさよなら東小実行委員会は6月14日、町に6万6千376円を寄附しました。実行委員会では東小の閉校記念事業として、校歌や段間遺跡を紹介する額の作成と校舎壁面への設置、缶バッチ作製、閉校式に合わせた記念イベントの企画・運営などを行うために寄附を募りました。募った寄附金の残金を河津小学校の児童育成に役立ててほしいと話し、河津町へ寄附されました。

新人権擁護委員就任

よろしくお願ひします



▲岸重宏町長へ報告する鈴木委員

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、人権への関心を広める啓発活動や、町の人権相談などさまざまな活動を行っています。新たに7月1日付で人権擁護委員に就任された鈴木俊江さん（笹原）が7月14日町長室で就任報告を行いました。なお、6月30日付で平成31年1月から4年6カ月にわたり人権擁護委員活動に取り組まれた後藤一代さん（田中）が退任されました。長年のご功績に対し、深く感謝申し上げます。

新しい天城越え

3市町Eバイクリレー



▲軽快にEバイクに乗る岸町長

情報公開開示状況

令和4年度の開示状況のお知らせ

町民参加による開かれた町政を実現されるため町民の知る権利として、町が公文書として管理している文書などを公開し、情報公開の充実を図っています。また、町民の皆さんの自己情報に係る公文書の開示などを求める権利を保障し、個人情報 の適正な運用について充実を図っています。令和4年度の開示状況をお知らせします。

開示請求に対する処理状況

情報公開	請求件数	処理状況					開示方法		
		全部開示	部分開示	不開示	請求却下	取り下げ	写し交付	閲覧及び写し交付	閲覧
公文書	37	29	7	1	0	0	9	27	0
個人情報	0	0	0	0	0	0	0	0	0

伊豆の国市、伊豆市、河津町の3市町では「新たな天城越え」をテーマに地域連携によるEバイクリレーを各町首長がつなぐEバイクリレーを7月13日に行いました。伊豆半島のサイクルツーリズムの推進、伊豆縦貫道開通後の天城峠の活用を目的として開催されました。岸重宏町長は旧天城トンネル付近で伊豆市の菊地豊市長から引き継ぐと、湯ヶ野地点で山下正行伊豆の国市長と菊地市長と合流し、ゴールの河津桜観光交流館へ向かって走り抜けました。

※Eバイク：スポーツタイプの電動アシスト自転車

今月の納税

介護保険料3期
8月31日(木)が納期です。
☎ 福祉介護課 ☎36-3232

後期高齢者医療保険料1期
8月31日(木)が納期です。
☎ 健康増進課 ☎34-1937

国民健康保険税2期、町民税2期
8月31日(木)が納期です。
☎ 町民生活課 ☎34-1928



お知らせ

し尿処理施設からお願い

東河環境センターし尿処理施設では、現在大規模改修工事を実施しています。

工事期間中も施設の運転を継続し、浄化槽汚泥等の受入れを行います。令和5年10月7日から11月30日の間、受入停止・量制限を予定しています。

浄化槽清掃を業者に依頼する際は、上記の期間を極力外して依頼していただくようご協力をお願いします。

☎ 東河環境センター
☎0557-95-7111

下田地区消防組合職員募集

下田地区消防組合では、令和6年4月1日採用予定の職員を次のとおり募集します。

募集 消防職

採用 3人程度

資格 平成9年4月2日以降に生まれた人で高卒(高校卒業見込みを含む)以上の学歴を有する人または同程度の学力を有すると認められる人

提出 受験申込書、卒業証明書など

受付 8月24日(木)~9月15日(金)
※郵送は9月15日必着

試験 第1次 10月15日(日)

第2次 11月12日(日)

ところ 下田消防庁舎 3階会議室

※試験案内・受験申込書は下田消防本部ホームページ (https://shimoda-fd.jp/exa_course/staff_emp_exa) や、下田消防本部、河津分署にあります。

☎ 提出先 下田消防本部総務課
☎22-1829



8月21日は
県民の日

危険物取扱者試験

とき 11月12日(日)
ところ 下田市 ほか県内5会場
種類 甲種/乙種全類/丙種
申請 電子申請/8月25日(金)~
9月1日(金) 書面申請/8月
28日(月)~9月4日(月)

※願書は下田消防本部、河津分署などにあります。詳しくは、消防試験研究センター静岡県支部ホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>) をご覧ください。

☎ 下田消防本部予防課 ☎22-1849
(一財) 消防試験研究センター静岡
県支部 ☎054-271-7140

証明書コンビニ交付サービス

下記日程でシステムメンテナンスを行うため、コンビニエンスストア等での証明書交付サービスがご利用できません。

ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

とき 9月13日(水)
6時30分~23時
停止機能 すべての証明書(住民票の写し・印鑑登録証明書・税証明書)
9月14日(木) 6時30分から再開の予定です。

☎ 町民生活課 窓口係 ☎34-1932
税務係 ☎34-1928

車上ねらい・置引きに注意

夏場は無施錠の車を狙った車上ねらいや海水浴場などでの置引きが増加する傾向にありますので注意しましょう。▷わずかな時間でも車を止めたら必ずカギかけ▷車内にバッグや貴重品を置きっぱなしにしない▷自宅では車両カバーやセンサーライト等を使用する▷貴重品は必ず身に付け手荷物から離さない

☎ 下田警察署管内防犯協会
☎27-2766

静岡県交通安全指導員募集

令和6年度採用「静岡県交通安全指導員」を募集します。

申込受付 7月3日(月)
~9月20日(水)

※令和6年3月卒業見込みの高校生の受付は9月5日(火)~9月20日(水)

一次試験 10月1日(日)

その他 7月25日~8月25日の間、職場見学も実施しています。



☎ 交通安全協会下田地区支部
☎23-6156

介護家族の会「介護教室」

介護をしている家族を支援し、悩みを共有し助け合っていける地域を目指しています。親族や公共機関の職員を名乗り信じ込ませる「特殊詐欺」とはどのようなものなのか。一緒に勉強しませんか。

とき 8月31日(木)
13時30分~15時

ところ 保健福祉センター 教養娛樂室内
内容 介護教室「特殊詐欺被害にあわないために！」

持ち物 筆記用具、水筒等

締切り 8月21日(月)

☎ 申込先 河津町地域包括支援センター
☎34-1938



ひとの動き

戸籍だより 

(6月1日～30日届出)

※このコーナーに掲載を希望しない場合は、お申し出ください。



人口と世帯 

(7月1日現在)

人口	6,596人	前月比	(-18)
(男)	3,192人		
(女)	3,404人		
世帯数	3,274世帯	前月比	(-15)

相談 

身近なこと生活相談へ

とき 9月6日(水) 10時～15時
 ところ 役場 ボランティア団体室
 園 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政相談

とき 8月2日(水) 10時～15時
 ところ 役場 ふれあいホール
 園 町民生活課窓口係 ☎34-1932



人KEN あゆみちゃんと人KEN まる君

介護・法律相談

とき 8月16日(水)
 介護相談 10時～12時
 法律相談 13時～15時
 ところ 地域子育て支援センター
 法律相談は事前に予約してください。
 園 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護相談

介護に関するお問い合わせ、相談を受け付けています。
 とき 月曜日～金曜日9時～16時
 ところ サンシニア河津 相談室
 園 サンシニア河津 ☎32-3203

障害者のための就労相談会

障害のある人の就職や生活面での相談、障害のある人たちの雇用する事業主などの相談に応じます。事前に予約してください。
 とき 8月15日(火)
 13時30分～15時30分
 ところ 保健福祉センター
 園 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」
 ☎22-5715

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。

とき 8月31日(木)
 10時30分～12時
 13時～15時
 ところ 河津町役場 (要予約)
 園 健康増進課

☎34-1937

とき 9月7日(木)
 9時～12時、13時～14時
 ところ 下田市役所 (要予約)
 園 下田市役所市民保健課
 ☎22-3922



子どもの人権110番

～ひとりで悩まず電話してください～
 いじめや体罰、虐待などの悩みについて、気軽にお電話ください。家族からの相談も受け付けています。
 期間 8月23日(水)～29日(火)
 電話 ☎0120-007-110
 時間 8時30分～19時
 土日は10時～17時
 園 静岡地方法務局人権擁護課
 ☎054-254-3555

子どものための養育費相談会

静岡県青年司法書士協議会は全国青年司法書士協議会と共催で、養育費に関する全国一斉電話相談会を開催します。養育費でお悩みの方、ぜひご相談ください。
 とき 9月2日(土)
 10時～21時
 相談無料、予約不要です。
 園 全国青年司法書士協議会
 ☎0120-567-301 (当日のみ専用番号)



kawazu-jin

河津人

中村屋歯科医院オリジナルTシャツを着てランニング

河津町の小学生は賀茂地区の中でも歯が健康である人が多い町だそうです。しかし中学生や高校生になると虫歯や歯周病が増加してきます。そのような中で幼稚園、小学

「多くの町民が健康で幸せな生活を送ることが出来るように」と中村屋歯科医院中村清徳先生は話します。中村先生は田中地区で17年間歯科医院を営み、町民の歯の健康を支えています。

今や生活習慣病ともいわれる虫歯や歯周病にならないように定期検診の推奨や歯磨き習慣の徹底、生活習慣の改善を行う「予防歯科」を専門とし、歯のケアの重要性を発信し続けています。

幸せのお手伝い



中村屋歯科医院

中村 清徳さん

なかむら きよのり
田中 53歳

中村屋歯科医院院長。賀茂歯科医師会に所属し、町内幼稚園、小学校、中学校の学校医としても活躍。予防学を専門とし、町民の歯の健康作りを支えている。

趣味はランニング。夫妻そろって天城アタック35にも出場し見事完走。

校、中学校での検診や、歯の大切さを伝える講演を行うなど、先生自ら最前線で、歯の健康について考える機会を作る活動をしています。歯は「食べる」や「話す」といった人が生活していく中でなくてはならない道具です。虫歯や歯周病になっても治せばいいやと思うのではなくそうなる前に検診を受けたり、毎日歯磨きをしたりと予防習慣を身につけて、自分の歯で健康で幸せな生活を送ってほしいと中村先生は願っています。町民が自らの健康により興味を持ち、一人でも多くの人が幸せな生活を送れるように、と今日も中村先生は河津町の歯科教育活動に励まれています。

【取材】土屋 龍聖さん（民間広報協力員）

編集後記

河津小学校の歌を初めて聞いた時、小さな頃から見てきた美しい河津町の風景が次々と頭に浮かびました。初めて聞いた曲なのに懐かしさを感じる、不思議な気持ちになりました。今回の取材の中で校歌の制作過程を知り、河津町

民の気持ちがたくさんこめられた素敵な曲だと実感しました。きつと長く歌い継がれていくことでしょう。ぜひ皆さんもそれぞれが思い浮かべる河津の風景を頭の片隅に、河津小学校の歌を口ずさんでみてはいかがでしょうか。（a）

姉妹都市 長野県白馬村通信

村民草刈りDay ～スノーハープ環境整備～



▲草刈りに励む参加者

白馬村では、7月16日から23日までを「村民草刈りDay」として、自宅や農地、沿道や各種施設の草刈りを自主的に行い、夏季の観光に訪れる皆様をお迎えする環境整備を推進しています。

7月17日には、週末にスノーハープクロスカントリー大会を控えるスノーハープの環境整備として、各地区や関係する団体の皆様にご協力いただき、コースや駐車場の草刈り等を行いました。